

セイキ 行こう!

セイキは1976年に富山県魚津市で生まれ、この地で育ったファクトリーオートメーション(FA)一筋の企業です。2021年2月にクラボウグループの仲間に加わりました。

工場のFA化に必要不可欠な「省力化・自動化機器」を設計・製作し、魚津の地でありながらも、取引先は日本を代表する大手の自動車部品、電気部品、精密機器メーカーばかりです。

自社で「設計・加工・組立・納入・据付」までを一貫して行う体制を持つことがセイキの強み。

高度なメカトロニクス技術を駆使し、オリジナルのFA設備を一貫生産し、世界で必要とされる最先端の工場生産に貢献していきます。



工程紹介

【営業】



【メカ設計】

お客様から直接お聞きした仕様に従って設計図を作成します。仕様を満たすだけではなく、操作性・メンテナンス性においてもより良い提案も盛り込みます。



【制御設計】

設計課で作成した組立図から使用機器の選定や制御盤のハード設計を行い、その後ソフトのプログラム設計、設備への組み込み、デバック調整を行います。



【資材調達】

設計課や制御課で設計・選定した加工品や購入品を調達し、計画通りに次工程に供給します。



【電気配線】

電気制御のハード設計図に沿って電気部品を取り付け、制御盤配線・機体配線を行います。配線の美しさは後のメンテナンス性にも大きく影響します。



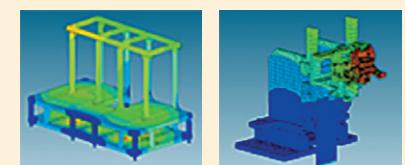
【最終調整】

配線・配管が完了し、いよいよ命を吹き込み、完全自動運転のための最終調整となります。FA設備は確かな調整技術と解析技術なくして本来のポテンシャルを発揮しません。最終調整には全工程が一丸となって取り組んでいます。



構造解析ソフトウェアを駆使

i CAD/SXと連携し、製品の強度・振動・熱に関する性能評価を行うことが可能になり、「品質向上」「納期短縮」「コスト削減」といったものづくり現場の問題解決に役立っています。



【部品加工】

外注先に委託する形ではなく、社内加工の比率を上げることにより低コスト・短納期・高精度対応を実現しています。



【組立・調整】

組立図面に沿って精密部品のひとつひとつを慎重かつスピーディーに組み上げます。ここでの精度は最終工程まで影響しますので気を抜くことは許されません。



セイキが過去に納入した主なFA設備

- ・車載コネクタ端子挿入組立検査梱包機
- ・車載モーター部品組立検査機
- ・レーザープリンター用
トナーカートリッジユニット組立機
- ・ハードディスク用部品加工検査梱包機
- ・樹脂成型品組立検査機
- ・半導体関連生産設備各種



多数の「ものづくり」ための「ものづくり」のFA設備を完全オーダーメードで手掛けています。